

# 古代アメリカ学会 第23回研究大会・総会

12/1 (土)

12/2 (日)

12:15 受付開始  
12:50 式辞

## 【調査速報 13:00-15:40】

13:00 ワリ期のインタラクシオンについて  
渡部森哉 (南山大学)

13:20 コトシュ遺跡第5次発掘調査  
ーミトの神殿とチャビンの神殿ー  
鶴見英成 (東京大学)、セサル・サラ (ペルーカトリカ大学)  
————— 休憩10分 (13:40-13:50) —————

13:50 パコパンパ遺跡における土器以外の人工遺物の時期変遷  
荒田恵 (国立民族学博物館)、関雄二 (国立民族学博物館)、フアン・パブロ・ビジャヌエバ (ペルー国立サン・マルコス大学)、ディアナ・アレマン (ペルー国立サン・マルコス大学)、マウロ・オルドーニェス (ペルー国立サン・マルコス大学)、ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

14:10 カンパナユック・ルミにおける円形半地下式広場の発見とその意義  
松本雄一 (山形大学)、ユリ・カベロ (ペルー国立サン・マルコス大学)  
————— 休憩10分 (14:30-14:40) —————

14:40 メキシコ国民によるメキシコ先スペイン期遺跡の捉え方と活用の変遷  
渡辺裕木 (国立民族学博物館)

15:00 メキシコ中央高原における国家形成と環境変動  
福原弘識 (埼玉大学)、原口強 (大阪市立大学)、大森貴之 (東京大学)、米延仁志 (鳴門教育大学)

15:20 チャルチュアパ遺跡エル・トラピチェ地区出土7バクトゥンの日付のある石碑  
伊藤伸幸 (名古屋大学)  
————— 休憩10分 (15:40-15:50) —————

## 【研究発表 15:50-16:50】

15:50 ニカラグア太平洋岸の後古典期ーマナグア湖畔の発掘調査から  
長谷川悦夫 (埼玉大学)

16:20 マヤ文明の交換、ものづくり、宗教儀礼と戦争：グアテマラ、セイバル遺跡の石器の通時的研究  
青山和夫 (茨城大学)  
————— 休憩10分 (16:50-17:00) —————

17:00 総会

09:00 受付開始

## 【研究発表 09:30-10:30】

09:30 チャンカイ様式の高台付碗型土器  
市木尚利 (立命館大学)

10:00 Feline Man/Camelid Woman再考  
佐藤吉文 (国立民族学博物館)

## 【ポスターセッション 10:35-10:55】

10:35 「鳴るボトル」プロジェクト：古代アンデスの笛付き土器のX線CT分析、レプリカ製作と実験  
真世士マウ (岡山県立大学)、鶴見英成 (東京大学)、森下矢須之 (BIZEN中南米美術館)

## 【大会実行委員企画 10:55-11:25】

10:55 企画展 「メキシコ 絵文書に見る古代文明の歴史」 (専修大学図書館主催)  
井上幸孝 (専修大学)

## 【研究発表 11:30-12:30】

11:30 本当に気候変動が中期シカン政体を滅ぼしたのか？～堆積学的分析による従来説の検討  
松本剛 (山形大学)、ガブリエラ・デ・ロス・リオス (ペルー文化省)、野口真利江 (株式会社パレオ・ラボ)、門叶冬樹 (山形大学)  
12:00 古代アメリカ文明の継承者は誰か：博物館展示から考える  
鈴木紀 (国立民族学博物館)

12:30 閉会

※ 会員でない方も資料印刷費500円を実費負担していただくと研究大会にご参加いただけます。

・徒歩の場合・・・小田急向ヶ丘遊園南口より徒歩15分。

・バスの場合・・・

1日目(5号館2階)：

小田急向ヶ丘遊園北口から「専修大学前」行きで約10分、  
終点「専修大学前」で下車・徒歩1分。

2日目(9号館7階)

①小田急向ヶ丘遊園北口から「専修大学前」行きで約10分、終点「専修大学前」で下車・徒歩3分。

②小田急向ヶ丘遊園北口から「あざみ野駅」または「聖マリアンナ医科大学」行きで約8分、  
「専修大学120年記念館前」下車、徒歩3分。

・タクシーの場合・・・

1日目：正門の前で下車してください。

